

文化  
三鷹  
0401038

# 「哲学カフェ」によるこそ! ぶらり《哲学》の森へ — 哲学を知る・読む & 楽しむ: シーズンX 夏 —

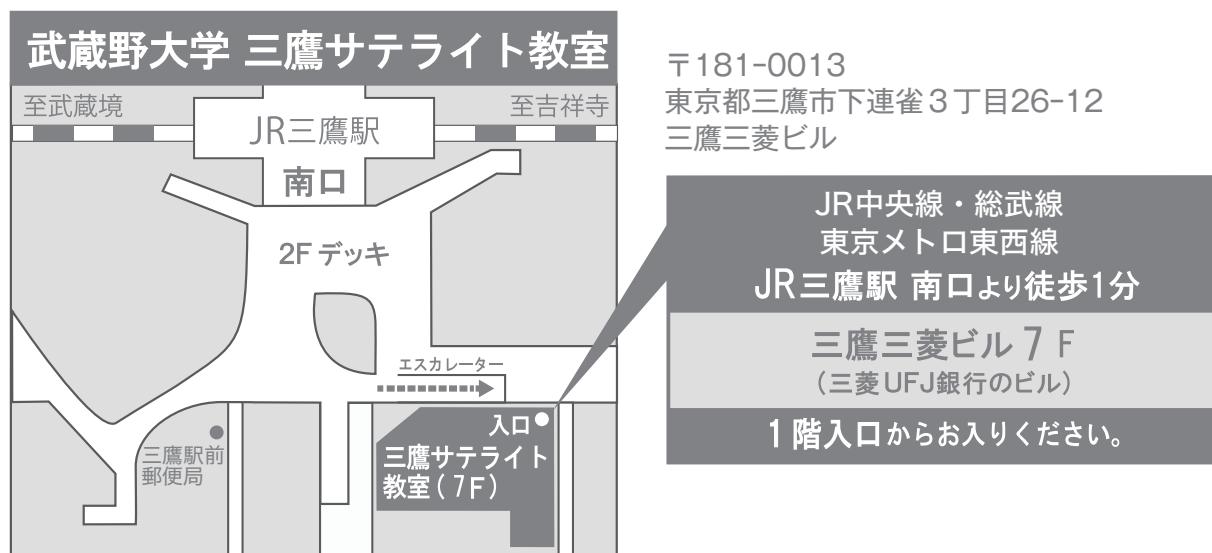
受講料 (振込額)	6,000円		
必携テキスト	――		
講座概要	曜日	木曜日	日程
	時間	10:00 ~ 11:30	7月21日 8月18日 9月15日
	回数	全3回	定員 20名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室	
講師	本学名誉教授 久富 健 (ひさとみ けん)		
	早稲田大学大学院文学研究科修了。1990年本学准教授。 学生部長・教務部長などを歴任。2012年から2019年3月まで本学教授。 専門: フランス語・フランス哲学および思想史(特に18世紀フランス哲学) 著書:『ジャン=ジャック・ルソー』(共著)『かんたんフランス文法小辞典』など		
内容	「哲学って何だろう?」と思われている皆様、この講座はこの疑問から始まります。どうしても哲学は難しいイメージがありますが、一緒に考えながら「哲学しましょう」。コロナ禍によって、世界は激動の時代を迎えました。生きる意味を模索する「哲学カフェ」では、Covid-19とこの世界の閉塞感の中で、「哲学すること」の大切さを実践していきます。西洋哲学だけでなく、日本・東洋の空間に目線を広げて、壮大な歴史的背景と大哲学者たちの数々の著書に立ち向かっていきます。毎回の講座においては、日常の中にある哲学的なテーマを設定して、哲学者の生涯と著作をわかりやすく具体例として取り上げ、その言説を読みながら、耳を傾けていきます。ここは、「哲学」を見聞きして、楽しく自然に「哲学する」空間です。いわば気楽に入れる「カフェ」のような場所です。私は“哲学へのナビゲーター”役として、講義をします。そして、皆様と一緒に談論しながら、「哲学する」時間(講義+談義)をじっくりと過ごしましょう!哲学に興味があれば、途中参加も大丈夫です。令和4年度シーズンX・夏は、まさに「コロナの時代の哲学」を根底にして、「人間の生と死」をテーマに、哲学散策を続けていきます。		

内容の続きは裏面をご覧ください

## 内 容

- ① 7月21日：哲学散策：「コロナの時代の哲学」④ 一第23章：人間の生と死 その1—  
+ Pause-Café <カフェ・タイム・談論>  
[\*毎回の講義で一人の哲学者・テキストにフォーカスしていく]  
② 8月18日：哲学散策：「コロナの時代の哲学」⑤ 一第24章：人間の生と死 その2—  
+ Pause-Café <カフェ・タイム・談論>  
③ 9月15日：哲学散策：「コロナの時代の哲学」⑥ 一第25章：人間の生と死 その3—  
+ Pause-Café <カフェ・タイム・談論>  
《なお、授業内容については、進む展開によって、差異が生じますが、その都度、ご提示していきます。》

## 武蔵野大学 三鷹サテライト教室



- 「受講の手引き」「新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのお願い」を必ずお読みの上、ご参加ください。

### 《徹底のお願い》

☆マスクは清潔な不織布で、鼻口を覆ってください。